

# 北海道・東北地方の自治体ホームページの ウェブアクセシビリティ全ページ調査結果を発表

2014年-2015年 Aion 全ページ JIS 対応調査「自治体編（4）北海道・東北地方」

<http://www.aao.ne.jp/research/aion/2014/hokkaido-tohoku.html>

【プレスリリース】 報道関係者各位

2015年5月26日  
アライド・ブレインズ株式会社

アライド・ブレインズ株式会社（東京都千代田区、代表取締役：大野勝利、以下、アライド・ブレインズ）は、この度、北海道・東北地方の自治体ホームページ108サイトの全ページを対象に、高齢者・障害者のホームページ利用への配慮（ウェブアクセシビリティ）に関する JIS 規格（JIS X 8341-3:2010）への対応状況について検証プログラムを用いて調査しました。

本調査で、**北海道・東北地方の自治体ホームページの 79.85%（計 369 万箇所超）のページに、JIS 規格で最低限遵守すべき「達成等級 A」の問題**が確認されました。

2016年4月に予定されている障害者差別解消法の施行に向けて、政府は2月24日に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する基本方針」を閣議決定しました。現在公開されているホームページには未だ多数の問題があることが明らかとなり、今後、公共機関にはこれまで以上にウェブアクセシビリティ対応を推進することが求められます。

## ◆ 調査結果概要

調査対象となった北海道・東北地方の108の自治体のうち、本調査で**解析結果の得られた107の自治体サイトについて集計したところ、合計659,233ページのうち526,428ページ（79.85%）で JIS 規格の達成等級 A の対応に問題**があることが確認されました。

同一ページに複数の問題があるページも多数あることから、**改善を検討すべき箇所数は北海道・東北地方の自治体ホームページ全体で合計3,690,762箇所**確認されました。（表1参照）

また、個別のサイトについて、10 サイトで達成等級 A に問題のあるページが 1 万ページ以上ありました。

表 1：団体別の達成等級 A に問題があるページの割合（問題の割合が少ない順）

No.	団体名	公開されている全ページのうち、等級 A に問題のあるページの割合	等級 A に問題のある箇所数
1	山形県寒河江市	6.14%	337
2	岩手県北上市	11.64%	1,862
3	岩手県盛岡市	12.76%	3,828
4	宮城県石巻市	14.08%	1,456
5	北海道小樽市	16.46%	3,019
6	福島県郡山市	19.83%	1,769
7	北海道稚内市	21.05%	2,182
8	山形県米沢市	24.62%	1,435
9	北海道江別市	25.29%	2,907
10	山形県上市	25.46%	768
11	北海道北広島市	31.34%	1,985
12	秋田県男鹿市	31.70%	1,303
13	北海道恵庭市	33.19%	1,042
14	宮城県名取市	35.09%	6,488
15	北海道石狩市	38.62%	6,316
16	北海道歌志内市	42.68%	743
17	福島県伊達市	45.55%	2,415
18	北海道名寄市	45.94%	9,552
19	山形県尾花沢市	46.30%	7,418
20	宮城県多賀城市	46.32%	1,932
21	北海道釧路市	47.93%	40,262
22	福島県会津若松市	48.20%	22,278
23	宮城県塩竈市	49.58%	5,085
24	福島県二本松市	49.85%	6,448
25	福島県本宮市	51.21%	4,147
26	北海道室蘭市	54.72%	5,069
27	宮城県岩沼市	55.36%	3,650
28	福島県相馬市	58.08%	7,425
29	山形県鶴岡市	62.55%	14,016
30	福島県南相馬市	63.55%	22,721
31	福島県田村市	63.98%	4,433

No.	団体名	公開されている全ページのうち、等級Aに問題のあるページの割合	等級Aに問題のある箇所数
32	秋田県仙北市	65.65%	16,784
33	山形県東根市	66.08%	7,246
34	青森県平川市	73.20%	4,547
35	宮城県大崎市	73.41%	11,124
36	北海道苫小牧市	75.25%	9,424
37	福島県喜多方市	76.15%	27,676
38	青森県八戸市	79.47%	121,805
39	北海道伊達市	79.54%	4,191
40	青森県五所川原市	79.63%	4,618
41	宮城県気仙沼市	80.30%	16,797
42	秋田県北秋田市	81.08%	27,747
43	福島県須賀川市	81.64%	2,990
44	宮城県栗原市	84.03%	7,647
45	宮城県登米市	84.63%	31,345
46	宮城県東松島市	85.33%	11,193
47	岩手県八幡平市	85.37%	11,786
48	福島県福島市	85.57%	523,623
49	岩手県大船渡市	86.36%	70,465
50	山形県村山市	86.56%	79,243
51	福島県いわき市	88.84%	7,671
52	岩手県久慈市	91.23%	20,971
53	秋田県秋田市	91.51%	180,975
54	北海道旭川市	92.41%	123,675
55	北海道岩見沢市	94.77%	15,894
56	秋田県大館市	95.42%	26,691
57	北海道紋別市	96.06%	7,781
58	北海道北斗市	96.25%	14,161
59	青森県青森市	96.38%	8,514
60	岩手県奥州市	96.39%	155,850
61	宮城県白石市	97.58%	17,367
62	岩手県陸前高田市	97.94%	5,394
63	秋田県能代市	98.11%	37,521
64	山形県天童市	98.45%	10,152
65	秋田県由利本荘市	98.70%	91,356

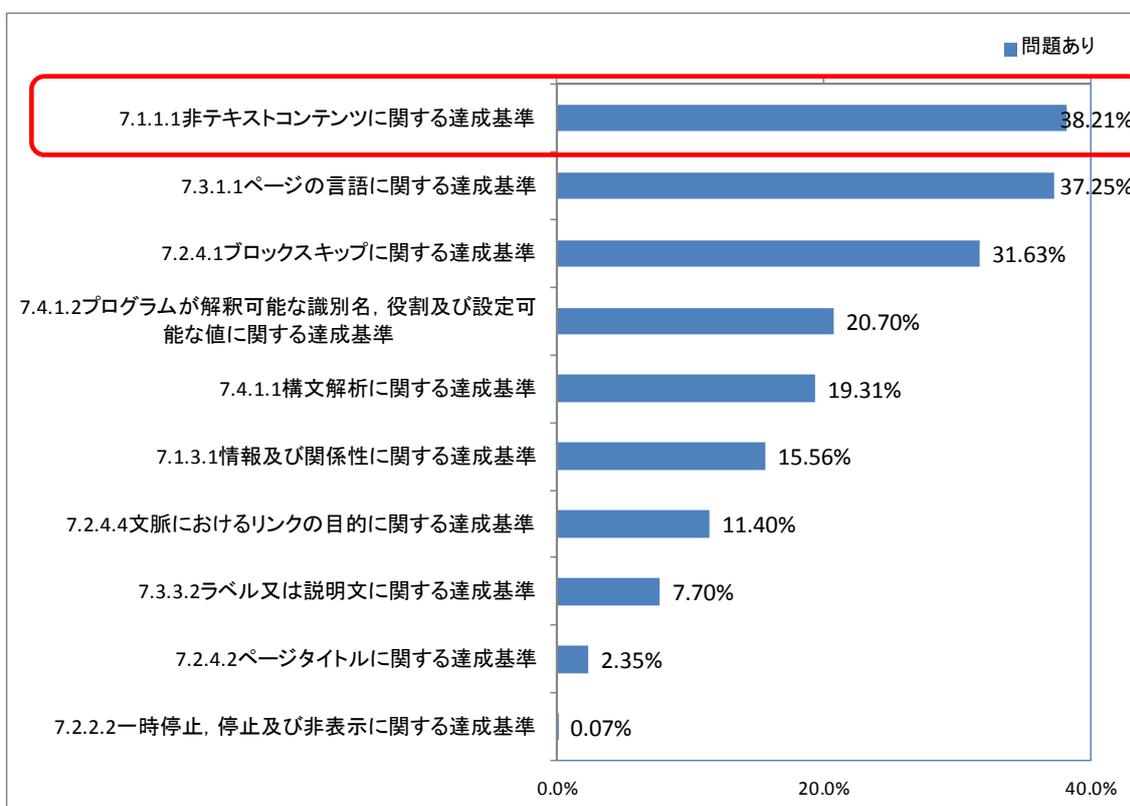
No.	団体名	公開されている全ページのうち、等級Aに問題のあるページの割合	等級Aに問題のある箇所数
66	青森県むつ市	98.72%	18,692
67	秋田県湯沢市	98.73%	9,741
68	北海道赤平市	98.82%	7,485
69	青森県弘前市	98.86%	14,222
70	山形県長井市	98.96%	17,053
71	青森県黒石市	98.97%	113,771
72	北海道砂川市	99.00%	12,317
73	北海道千歳市	99.13%	284,120
74	北海道芦別市	99.14%	10,884
75	秋田県横手市	99.17%	21,394
76	岩手県花巻市	99.26%	35,641
77	青森県十和田市	99.31%	12,812
78	北海道根室市	99.32%	17,793
79	秋田県大仙市	99.34%	53,838
80	山形県山形市	99.43%	15,328
81	北海道士別市	99.44%	11,979
82	北海道夕張市	99.50%	8,163
83	北海道美唄市	99.60%	106,502
84	北海道富良野市	99.62%	7,807
85	岩手県遠野市	99.62%	12,511
86	北海道三笠市	99.66%	4,782
87	北海道滝川市	99.73%	13,715
88	青森県三沢市	99.77%	33,460
89	秋田県鹿角市	99.79%	23,687
90	青森県つがる市	99.90%	18,887
91	山形県酒田市	99.92%	158,274
92	秋田県にかほ市	99.93%	1,766
93	山形県南陽市	99.95%	6,025
94	北海道留萌市	99.95%	86,184
95	北海道網走市	99.96%	6,347
96	福島県白河市	99.97%	11,821
97	岩手県宮古市	99.97%	16,451
98	岩手県二戸市	100.00%	4,972
99	北海道登別市	100.00%	5,397

No.	団体名	公開されている全ページのうち、等級Aに問題のあるページの割合	等級Aに問題のある箇所数
100	宮城県角田市	100.00%	5,414
101	北海道深川市	100.00%	12,027
102	北海道帯広市	100.00%	27,547
103	北海道函館市	100.00%	28,948
104	秋田県潟上市	100.00%	37,108
105	北海道北見市	100.00%	108,764
106	岩手県一関市	100.00%	122,813
107	岩手県釜石市	100.00%	255,805

達成等級Aに該当する25の達成基準の中で、「問題あり」のページの割合が最も高かったのは、以下の達成基準でした。（図1参照）

- 「7.1.1.1非テキストコンテンツに関する達成基準」(38.21%のページで達成等級Aに問題)
  - 具体的な問題の例: 音声読み上げソフトの利用者に画像の内容を伝えるための「代替テキスト」がない等。

図1：達成等級Aの達成基準別「問題あり」のページ割合  
(問題の多い達成基準上位10位)



総務省「みんなの公共サイト運用モデル（2010年度改定版）」では、各公共機関が自団体ホームページの現状や運用の事情を踏まえ改善計画を立案し実行することが求められています。

弊社では、本調査により各公共機関公式ホームページで公開されている全ページの JIS 対応状況を明らかにし、結果の公表、解説セミナーの実施等を通じて、公共機関ホームページのウェブアクセシビリティ向上に貢献してまいります。

## ◆ 調査概要

### 1. 調査対象

北海道・東北地方の自治体 108 団体の公式ホームページ

（北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県の全市（政令市を除く））

#### 【対象 108 団体】

北海道函館市、北海道小樽市、北海道旭川市、北海道室蘭市、北海道釧路市、北海道帯広市、北海道北見市、北海道夕張市、北海道岩見沢市、北海道網走市、北海道留萌市、北海道苫小牧市、北海道稚内市、北海道美唄市、北海道芦別市、北海道江別市、北海道赤平市、北海道紋別市、北海道士別市、北海道名寄市、北海道三笠市、北海道根室市、北海道千歳市、北海道滝川市、北海道砂川市、北海道歌志内市、北海道深川市、北海道富良野市、北海道登別市、北海道恵庭市、北海道伊達市、北海道北広島市、北海道石狩市、北海道北斗市、青森県青森市、青森県弘前市、青森県八戸市、青森県黒石市、青森県五所川原市、青森県十和田市、青森県三沢市、青森県むつ市、青森県つがる市、青森県平川市、岩手県盛岡市、岩手県宮古市、岩手県大船渡市、岩手県花巻市、岩手県北上市、岩手県久慈市、岩手県遠野市、岩手県一関市、岩手県陸前高田市、岩手県釜石市、岩手県二戸市、岩手県八幡平市、岩手県奥州市、宮城県石巻市、宮城県塩竈市、宮城県気仙沼市、宮城県白石市、宮城県名取市、宮城県角田市、宮城県多賀城市、宮城県岩沼市、宮城県登米市、宮城県栗原市、宮城県東松島市、宮城県大崎市、秋田県秋田市、秋田県能代市、秋田県横手市、秋田県大館市、秋田県男鹿市、秋田県湯沢市、秋田県鹿角市、秋田県由利本荘市、秋田県潟上市、秋田県大仙市、秋田県北秋田市、秋田県にかほ市、秋田県仙北市、山形県山形市、山形県米沢市、山形県鶴岡市、山形県酒田市、山形県新庄市、山形県寒河江市、山形県上山市、山形県村山市、山形県長井市、山形県天童市、山形県東根市、山形県尾花沢市、山形県南陽市、福島県福島市、福島県会津若松市、福島県郡山市、福島県いわき市、福島県白河市、福島県須賀川市、福島県喜多方市、福島県相馬市、福島県二本松市、福島県田村市、福島県南相馬市、福島県伊達市、福島県本宮市

※山形県新庄市は解析不能

※都道府県、政令市は下記にて発表

「自治体編（1）都道府県」 (<http://www.aao.ne.jp/research/aion/2014/pref.html>)

「自治体編（2）政令市」 (<http://www.aao.ne.jp/research/aion/2014/seirei.html>)

## 2. 調査期間

2014年12月11日から12月18日

## 3. 調査方法

アライド・ブレインズが開発した「全ページ JIS 検証プログラム Aion (アイオン)」を用い、調査対象ホームページの公開されている全ページを対象に、JIS 規格対応を調査した。Aion は、総務省が開発し広く一般に無償提供している JIS 規格対応検証ツール miChecker (エムアイチェッカー) のチェック項目と基準に準じて、公開されている全ページを一括で検証するもの。

本調査は miChecker ver1.0 の基準により機械的な検証を実施し明らかな問題があると判定された箇所について集計を行った。JIS 規格に基づき人の判断を含めた確認を行った場合、本調査の結果以上に問題が確認される可能性が高い。また、問題と判定された箇所には、ページの内容等を含めて人による確認を行った場合、問題がないとの判断に至るものが含まれている可能性がある。

なお、miChecker が HTML5 に対応していないことが原因でエラーが発生する場合がある。

### ◆ 他の調査結果

本調査は、本日結果を発表した北海道・東北地方のほか、国、都道府県、政令市、政令市以外の市、政党のホームページを対象に実施しています。他の地域についても順次結果を発表してまいります。

- ・ 国（府省庁、国会、裁判所等）（2015年3月12日発表）

<http://www.aao.ne.jp/research/aion/2014/index.html>

<http://www.a-brain.com/news/2015/20150312.html>

- ・ 都道府県（2015年3月24日発表）

<http://www.aao.ne.jp/research/aion/2014/pref.html>

- ・ 政令市（2015年4月8日発表）

<http://www.aao.ne.jp/research/aion/2014/seirei.html>

- ・ 関東地方（2015年5月19日発表）

<http://www.aao.ne.jp/research/aion/2014/kanto.html>

- ・ 政党（2015年4月22日発表）

<http://www.aao.ne.jp/research/aion/2015/party.html>

## ◆ 関連セミナー

本調査結果の詳細、国内外の最新動向、公共機関に求められる取組みについて、公共機関ホームページ担当者向けに解説するセミナーを6月24日に東京で開催予定です。

- ・ 第34回 A.A.O. セミナー「府省庁、自治体ホームページ全ページ JIS 対応調査 結果発表と解説」（2015年6月24日）  
<http://www.aao.ne.jp/seminar/2015/aao34/index.html>

### 【ウェブアクセシビリティについて】

高齢者や障害者といった、ホームページ等の利用になんらかの制約があったり利用に不慣れた人々を含めて、誰もがホームページ等で提供される情報や機能を支障なく利用できること。ウェブアクセシビリティ配慮の基準である JIS X 8341-3:2010 が2010年8月に改正公示された。特に、官公庁や自治体をはじめとする公的機関のホームページは、総務省が2011年4月に発表した「みんなの公共サイト運用モデル」に基づき、JIS X 8341-3:2010 に対応することが求められている。

### 【JIS の達成等級・達成基準について】

- ・ 達成等級：JIS X 8341-3:2010 に設けられた、ウェブアクセシビリティ対応の程度を示したもの。最低限の要求事項である等級 A、その上位の等級 AA、等級 AAA の三段階が用意されている。
- ・ 達成基準：ページの作成において対応すべき個別的な要件を規定したもの。61項目あり、各項目は等級 A、等級 AA、等級 AAA のいずれかに対応している。

### 【総務省「miChecker」について】

総務省が開発し広く一般に無償提供しているアクセシビリティチェックツール。1ページずつ検証を行う。

- ・ 総務省「miChecker」  
[http://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/joho\\_tsusin/b\\_free/miChecker\\_download.html](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/b_free/miChecker_download.html)

### 【Aion について】

公共機関のウェブアクセシビリティ検証のために総務省が開発し提供しているアクセシビリティチェックツール「miChecker(エムアイチェッカー)」のチェック項目と基準に準じて、ホームページの全ページを一括して検証するプログラム。総務省の公開する miChecker のソースコードを活用しアライド・ブレインズが開発。

- ・ 全ページ JIS 検証プログラム Aion  
<http://www.aao.ne.jp/aion/index.html>



### 【アライド・ブレインズ株式会社について】

調査・コンサルティングファーム。ウェブサイトの品質確保・向上に関し、総務省推進プロジェクト支援、官公庁・自治体・企業のコンサルティングなど多数の実績がある。

2004年7月「Web アクセシビリティ JIS 規格完全ガイド」、2010年11月「Web アクセシビリティ完全ガイド」を日経 BP 社より刊行。JIS X 8341-3 検討委員。ウェブアクセシビリティ基盤委員会 WG1 及び WG3 委員。総務省より委託を受け「みんなの公共サイト運用モデル」検討支援を担当。

- アライド・ブレインズ株式会社

<http://www.a-brain.com/>

### 【A.A.O.について】

自社運営のウェブサイト为核心にした、提供者と利用者のための公共機関ウェブサイト品質向上支援プロジェクト。サイト及びメールマガジン、セミナーを通じ、関連情報や支援ツール、改善支援サービスなどを提供している。

公共機関サイト支援プロジェクト

**A.A.O.**

- A. A. O.

<http://www.aao.ne.jp/>

### 本プレスリリースに関するお問い合わせ

アライド・ブレインズ株式会社 担当：目次（めつぎ）、大久保、米田

**Tel : 03-3261-7431 Fax : 03-3261-7432 e-mail : office@aao.ne.jp**

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-8 トミービル 3 2階